



2023年5月7日

みらいCUBEオープン！



舞い上げ
社会を変える
みんなの力
休眠預金活用事業

令和5年度前期は休眠預金の活用事業により、かねてより準備しておりました「みらいキューブ」を5月7日開設いたしました。「ともに集える場所」ができたことで、子どもたちの笑顔が生まれ、ご家族の皆様との直接の交流、地域ボランティアの方々の応援の活動、一般の皆様とのイベント参加等が盛んになり、未来ISSEYが存在する意義もより一層見えてきたように感じます。これもひとえに支援者の皆様のご協力の賜物です。心より感謝申し上げます。

これまで未来ISSEYが続けてきた活動を確実に継続させるとともに、「みらいキューブ」を核とした新たな活動を進めてまいります。子どもたちとご家族に必要な支援が届くよう皆様には今後ともご理解ご協力をいただきますとともに、新しい応援の輪を広げていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

ヨロトコロから始まる 自立支援事業も みらいキューブでスタート

スキル獲得講座 (マイスターズクール)

スキルを持ち、就業したいと考える病気を抱える方々やご家族の皆さん・介護に関わる方々、一般の方々にスキルを習得する「マイスターズクール」を開催しています。最初にスタートした講座はチラシ作成講座です。8月6日に開講され、全10回の講座が予定されています。先生の丁寧なご指導で、レベルの高い内容を身に付けていきます。

講座を修了された方のうち希望者は、未来ISSEYを通じて企業等の仕事を体験できるようなシステムが整えられており、その仕事をした経験は将来の就職や起業に繋がっていただけるように支援してまいります。

次々と新たな講座が開講予定。ご興味のある方にご紹介ください。



みらいキューブ内では、ご利用くださる方々とノートの中で色々やりとりをしています。利用される方々とゆるく繋がったり想いを共有したりするアイテムです。



みらいキューブがどんな場所であってほしいかアンケートで伺いました！

相談する場所・笑顔になる場所
自分に合ったコミュニティを探す場所

であってほしいということが分かりました。医療機関や行政機関ではなかなか難しい、利用者様の心に寄り添うという役割について、みらいキューブに期待したいという思いが推察される結果となりました。

スプリングパーティー&サマーパーティー

4/26にスプリングパーティーを、7/25にはサマーパーティーを開催しました。「こいのぼりガーランド」やお皿の絵付け体験をワークショップで作ったり、ゲームをして遊んだり、笑顔いっぱいのイベントになりました。



グッドブラザー登録研修会

病気を抱えて治療を頑張る子どもたちの「やりたい!」をサポートするグッドブラザー。その登録研修会を行いました。研修は1回75分の二段階。今年度も約80名のグッドブラザーたちが熱い想いを心に登録中です。さまざまな機会子どもたちを支えます。



小学生職場体験

香川県中小企業家同友会の皆さまのご協力で、小学生がボランティア体験に来てくれました! アップサイクルで、オイル缶と浴衣をステキな商品に生まれ変わらせるお手伝いをさせていただきました。



エールバッグ

今年度も、入院の付き添いをされるご家族に必要な物資を届けるエールバッグ事業を継続、配布中です。ご家族が入院中に使える、お届けできるがありましたら、ぜひご寄付をお願いいたします。



MARUっとプレゼン

今年は宇多津町教育委員会のご後援をいただき開催しました大好評の「MARUっとプレゼン」。今年の夏はユープラザ宇多津で、1回限定で「話す」ことに特化した講話と実践をしました。しっかり伝わるプレゼンをするためのコツを知り、練習・大きな舞台での本番と進み中で、初めは緊張していた皆さんも堂々とした自信あふれる発表になりました。



ストレリチア

高松市小児慢性特定疾病児童等自立支援事業・家族交流会「ストレリチア」。ご参加いただいた家族の皆さんとグッドブラザー、未来ISSEYスタッフでうちわ作りや楽しいゲームを行いました。いろんなしんどさを抱えていても、子どもたちの笑顔がはじけると大人も自然と微笑む。そんな2時間でした。



講演会

～難病克服支援WEBセミナー～

小児がん等に罹患した患者や家族を支援する活動家として、難病克服支援WEBセミナーで、代表理事が「きょうだい児」をテーマにお話をさせていただきました。きょうだい児の動画「私じゃない私に」のテーマにもなっている彼らの心の内に、大人がいかに気付いていくか。その解決について、参加の皆さんとともに考える大切な時間をいただきました。

第5回 参加無料
MBT難病克服キャンペーン
難病克服支援WEBセミナー
～難病の人々の状況と治療への光明～

日時 2023年 9月2日 13:30-15:00

申込先: <https://www.event-middle.jp/Event/2023/09/02/20230902>

司会: 杉江 和馬
(奈良県立医科大学脳神経内科学科、難病診療拠点病院委員長)

開会の辞
梶井 裕司
(奈良県立医科大学学長兼 学長、MBTコンソーシアム理事)

第1部 13:55-14:25
死を望むほどに私たちは何をすべきか
下橋 享良
(徳島大学 大学院学際研究科 脳神経内科学科 教授)

第2部 14:30-15:00
もしもきょうだい児という言葉を知っていたら
～当事者としての体験～
吉田 ゆかり
(難病克服支援活動家、未来ISSEY 代表)

協賛: 奈良県立医科大学、奈良県立医科大学 難病克服センター、MBTコンソーシアム

レモネードスタンド出店

レモネードスタンドは「小児がん啓発」という社会貢献活動として全世界に広がっています。未来ISSEYが県内で出店するだけでなく、県外でもレモネード販売をしてくださる企業様が増えています。開催ごとに反響も大きく、一般の皆様への応援の気持ちをひしひしと感じています。



交流支援ロボット貸出

「交流支援ロボットkubi」「つながロボット」を貸出ししています。長期入院している子どもと友だちや学校、家族と繋がりたいと思っている方、ぜひご連絡ください。

Instagram

始まりました。

未来ISSEYの思い、活動、イベント、皆さんと実現していきたい夢。写真や動画で最新の情報をお届けしています! フォローして、ご利用くださいね!

